

# 武庫川 住民説明会 アンケート

本日は、武庫川 住民説明会に参加いただき、ありがとうございました。

ご意見がございましたら、下の欄に自由にご記入の上、出入口に設置しています『意見箱』に投函してください。

(後日改めて(1ヵ月程度)、下記宛に FAX や e-mail などでご意見をお寄せいただいても結構です)

兵庫県 県土整備部 土木局 武庫川企画調整課 総合治水係  
 〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1  
 FAX : 078-362-3942  
 e-mail : muko\_chosei@pref.hyogo.jp

**(記入欄)**

<項目例>

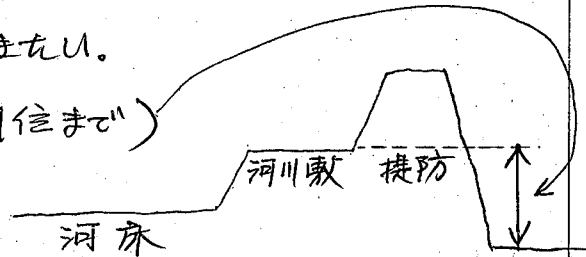
- ・今後、武庫川でめざすべき河川整備の目標・水準について
- ・流域対策 (学校、公園、ため池、水田における雨水の一時貯留) について
- ・既存ダム (青野ダム、千苺ダム、丸山ダム) の治水活用について など

会場で要望を述べましたので、検討中と説明がありましたので参考に  
 して頂くため詳しく述べます。

**1. 浸水時の水位**

次の数値を測定して標識をたてて頂きたい。

(河川敷の 幅) 0.0m (小数第一位まで)  
 (海拔) 0.0m,



**2. 設置場所**

- (ア) 武庫川堤防より住宅地に入る主な道路、(住宅地内直路)
- (イ) 主な道路の交差点、公共の建物
- (ウ) 避難場所となる公園、

以上、各所について上記数値がわかれば、住民間で田舎から  
 避難経路について考え、検討できなと思います。

お名前、ご連絡先を差し障りのない範囲で記入してください。

お名前	
ご連絡先	住所 :
	電話 :
	Fax :

# 武庫川 住民説明会 アンケート

本日は、武庫川 住民説明会に参加いただき、ありがとうございました。

ご意見がございましたら、下の欄に自由にご記入の上、出入口に設置しています『意見箱』に投函してください。

(後日改めて(1ヵ月程度)、下記宛にFAXやe-mailなどでご意見をお寄せいただいても結構です)

兵庫県 県土整備部 土木局 武庫川企画調整課 総合治水係

〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1

FAX : 078-362-3942

e-mail : muko\_chosei@pref.hyogo.jp

## (記入欄)

### <項目例>

- ・ 今後、武庫川でめざすべき河川整備の目標・水準について
- ・ 流域対策 (学校、公園、ため池、水田における雨水の一時貯留) について
- ・ 既存ダム (青野ダム、千苅ダム、丸山ダム) の治水活用について

2006年12月25日に瓦本公民館で住民の一人が「葎木地区の農業は地下水と使っているから堰がない場合は海水が入って塩害がでないか。また海水がどれくらいまで入ってくるでしょうか」と質問した。

もう一つの意見として、つづき研ニさんが配ったシラでは、県の資料で床止め工を撤去すれば300t/s 流下能力が向上するとあります。

私の意見ですが、百間橋から水を2本の川(川幅約5m)に引いています。年中とうとうと流れています。沢山の農地ではないのですから、この川の水を利用できるようにして下さい。多くの費用はかからないと思います。地下水を使わなければ塩害の心配はなくなる~~はず~~です。魚村では海の近くに家が建っています。床止め工も潮止め堰も撤去して下さい。

ダムを作ったからといって安全・安心とはならないことは多くの例で県当局もご存知だと思います。堤防の天端から1.2mの補強はよりまし程度ではなくて技術を使って破堤しない堤防にして下さい。1m水位が上がって流速3m、川幅200mとすれば600t/s 上のせして流れる。30年確立時のダム1個分479tをクリアする。流速4mでは800t/s 流れます。

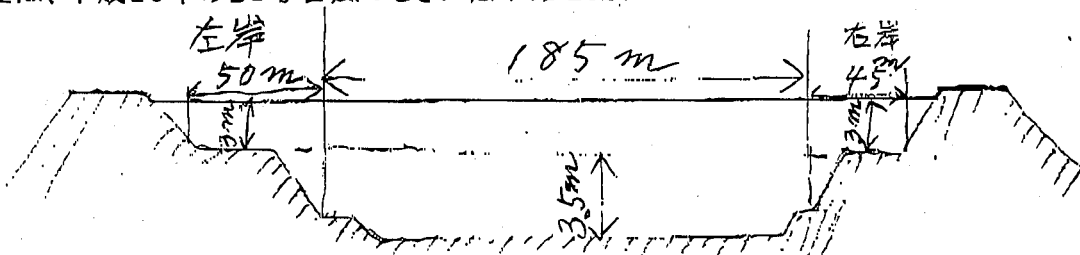
別紙にあるように、私が甲武橋で測定した平均流速を参考にすると、H16年の23号台風時に平均秒速4.48m 流れています。1.2m水位が上がって流速3mとすると720m<sup>3</sup>/s と百年確立のダム1個分流れる。ほか総合治水をしっかりとやって下さい。新規ダムを建てて下さい。

農業者の堰板管理は、これが住民の参考画と協同です。理解を求めて下さい。犯合してはだめです。

お名前、ご連絡先を差し障りのない範囲で記入してください。

お名前	
ご連絡先	住所 :
	電話 :
	Fax :

以上の私の発言で「秒速3mになると600t流れます」と書いた部分の「秒速3m」の根拠は、平成16年の23号台風のときに低水路を流れた2900tとその断面積から求めた。



$$\left( \begin{array}{l} \text{甲武橋地点の流速} \\ x \text{ m/s} \end{array} \right) \times \left( \begin{array}{l} \text{低水路の断面積} \\ 185 \text{ m} \times 3.5 \text{ m} \end{array} \right)$$

$$= 2900 \text{ m}^3/\text{s} \quad (2900 \text{ t/s})$$

$$185 \text{ m} \times 3.5 \text{ m} = 647.5 \text{ m}^2$$

$$x \text{ m/s} \times 647.5 \text{ m}^2 = 2900 \text{ m}^3/\text{s}$$

$$x = \frac{2900}{647.5} = 4.478$$

$$x = 4.48 \text{ m/s} \quad \text{平均流速}$$

このときは1秒間に4.48 m 流れている。

発言したときの秒速3mはひかえめである。

185 m  $\times$  3.5 m と 50 m、45 m は巻尺を使った実測値である。

50 m、45 m は堤防の天端まで測っていることに注目。

発言したときの数字は聴衆に分かりやすい数字を使ったのであって、

実測値から計算すると、甲武橋だけで考えると5000tを超える

流下能力があることになる。 $280 \text{ m} \times 3 \text{ m} \times 3 \text{ m/s} + 2900 = 5420 \text{ m}^3/\text{s}$

甲武橋の橋梁下部からサイクリングロードまでが3m

もし上記の計算通り流速4.48 m/s とすれば6000tを超えて流れる。

$$280 \text{ m} \times 3 \text{ m} \times 4.48 \text{ m/s} + 2900 \text{ t} = 6663.2 \text{ m}^3/\text{s}$$

件名: 武庫川住民説明会 お疲れ様でした

昨夜の説明会に参加させて頂きました。  
関係者の皆様が真剣に業務に取り組まれている姿勢に御礼申し上げます。  
このような説明会に初めて参加させて頂き、大変に盛り沢山の内容について  
PCスクリーンで手際よく説明され、それらの資料も手元に戴けたので  
武庫川流域の安全確保について、行政の取り組まれている現状の一旦も  
うかがい知る事もできました。  
今後ともこれらの情報に注意深く関心を持って行きたいと思っております。

私は、大正12年3月に完成した武庫川堤防改修と枝川河川の締め切り工事  
等を調べるに付け、その堤防改修を待ち望んだ流域住民の悲願についても知りまし  
た。  
戦前迄の六甲山系の写真を見れば禿山が目立ちますし、昭和13年の大水害に  
付いても、野山の治水事業の未整備であった事も災害を大きくしたのでしょ  
うが・・・  
それにしても昭和13年（1938）に六甲山系に降った雨量は、昨日の説明に出てきた  
平成16年台風23号をはるかに上回っていたのでは無いでしょうか・・・  
大正13年の豪雨災害記録も、西宮市史では当該市町に拘わる災害状況しか  
読み取れませんが・・・  
しかし、昨日の説明資料スライド・5～7では過去30年のデータと被害写真が載せら  
れて  
います。河川の治水対策について当面の施策を向う30年スパンに絞り込んで対策を  
進められることは由としても、市民に広報する資料には過去の大水害の概要につい  
ても  
知らしめるべきでは無いでしょうか。又平成16年台風23号の円山川洪水でもその雨  
量の  
実態を比較するなり、武庫川の最小目標流量3.449立米/Sに比べてみては・・・  
まして、地球温暖化が危惧されるここ10年、そんな学者の一言も説明に加えては・・・  
河川の治山、治水はシッカリと将来を見据えた舵取りをする上で、もっとロングス  
パンの  
事例紹介や身近な事例を分析して、市民にPRすることが肝要ではないかと思いまし  
た。

もう一点、浸水想定区域図は大変貴重な資料ですし、西宮でも室戸台風などの浸水区  
域  
なども織り込んだ地図を見た記憶がありますが、一般市民の方々は防災は他人事とし  
て  
日頃の意識に捉えていないのでは・・・  
そこで、阪神尼崎駅の南側公園に立っている浸水被害ポールと説明看板に倣った物で  
甲子園警察の前庭や市庁舎の一角などでも市民への広報活動のビジュアル看板を設置  
して  
は如何でしょう。国、県と市が連携を持って防災対策を進めている骨子を日頃から市  
民に  
広報する努力も必要ではないでしょうか。  
市役所の一角に防災コーナーを設けて、絶えずビジュアルな映像で河川や護岸の計画  
なり、  
災害防災施策の概要が見られるなど・・・ ITの普及した今の時代ですから、県民、  
市民に  
対する日常的な広報についても努力していただければ、有り難いことではないでしょ  
うか・・・

余談ですが、昨夜の一般質疑の冒頭で、一人の方が長々と評論を言っていました  
が、これらの質疑は一人3分までをお願いするなり、議事進行のルールを決めては如何  
でしょう。  
多くの方が意見を述べ、多くの人のお話を聞くことが良いのではないのでしょうか・・・

昨夜の説明会、主催者皆様の真剣なお仕事振りに敬意を持ちました。  
孫子の時代を作るべく、今後とも頑張ってくださいよう、期待しております。

# 武庫川 住民説明会 アンケート

本日は、武庫川 住民説明会に参加いただき、ありがとうございました。

ご意見がございましたら、下の欄に自由にご記入の上、出入口に設置しています『意見箱』に投函してください。

(後日改めて(1ヵ月程度)、下記宛に FAX や e-mail などでご意見をお寄せいただいても結構です)

兵庫県 県土整備部 土木局 武庫川企画調整課 総合治水係

〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1

FAX : 078-362-3942

e-mail : muko\_chosei@pref.hyogo.jp

## (記入欄)

<項目例>

- ・今後、武庫川でめざすべき河川整備の目標・水準について
- ・流域対策(学校、公園、ため池、水田における雨水の一時貯留)について
- ・既存ダム(青野ダム、千苅ダム、丸山ダム)の治水活用について など

大変いいお話を説明いただき、取り組みの内容も非常に進歩的で、環境、安全、治水、利水、流域住民への所づくりを念頭に対策を、感心致しました。

とくに、この基本方針に沿って今後打つて頂きたい。既、対策の範囲を越えて新設ダムは、ダム施設を、考して新設が必要になるのかと考えています。

以上

学校や公園利用は、大変良い行方であり、治水の水はけの良いた整備に頂きたい。投金は比較的高いので、2階以上も避難所にする。安全にしたいので、よいです。

お名前、ご連絡先を差し障りのない範囲で記入してください。

お名前

ご連絡先

住所:

電話:

Fax :

# 武庫川 住民説明会 アンケート

本日は、武庫川 住民説明会に参加いただき、ありがとうございました。

ご意見がございましたら、下の欄に自由にご記入の上、出入口に設置しています『意見箱』に投函してください。

(後日改めて(1ヵ月程度)、下記宛に FAX や e-mail などでご意見をお寄せいただいても結構です)

兵庫県 県土整備部 土木局 武庫川企画調整課 総合治水係  
〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1  
FAX : 078-362-3942  
e-mail : muko\_chosei@pref.hyogo.jp

## (記入欄)

### <項目例>

- ・今後、武庫川でめざすべき河川整備の目標・水準について
- ・流域対策 (学校、公園、ため池、水田における雨水の一時貯留) について
- ・既存ダム (青野ダム、千疋ダム、丸山ダム) の治水活用について など

説明会の発言時にはあまりうまく言えなかったのですが、やはり、30年とか100年とかの単位での治水を考えると調整池や遊水池などの着眼点が非常に不確実な感じがします。海外視察等行かれたのでしょうか。経済面で難色を示されましたが、50年か100年分の税屋を考えれば確実な事にお屋を使うべきだとも思います。もっと発展的な案はないのでしょうか...

- (例) ・地下巨大貯水池 ◦護岸工事の徹底  
・下水道拡大(雨水用)  
・新築 改築の際に補助金を出して各戸に貯水槽  
奨励とか漏水対策家屋の高床化とか

お名前、ご連絡先を差し障りのない範囲で記入してください。

お名前

ご連絡先

住所:

電話:

Fax :

## 武庫川 住民説明会 アンケート

兵庫県 県土整備部 土木局 武庫川企画調整課 総合治水係 御中

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1

FAX: 078-362-3942

### 武庫川流域について

武庫川流域と言っても、上流・中流・下流に分かれてそれぞれに分けて考える必要があると思います。

まず、第一に上流と下流ではかなりの温度差があり、単純に言えば上流では環境、貴重種、景観保全の事であるが下流では一番大切な人間の生命および財産に係わる問題点に直面している、誰もが安全で安心して暮らせる権利があると思う、にもかかわらず常に洪水問題に遭遇するのは下流の住民であることを忘れてもらっては困る、これをまずベースにして問題点の解決に取り組むべきである。

流域委員会の提言には1/30・1/100との考えがあり中長期ビジョンは必要であると思うが今現在をどうするか、川床の掘削は必要であり、流域対策として、ため池、農業用地の確保、学校、公園等、水田における雨水の一時貯留等考えているが、ダム建設について選択肢の一つではなく、重力式コンクリートダム(穴あきダム)を建設することで、諸問題はほぼ解決すると思うので是非ともダム建設の実施を強く要望するものである。

誠意ある回答をお願いします。

以上

# 武庫川 住民説明会 アンケート

本日は、武庫川 住民説明会に参加いただき、ありがとうございました。

ご意見がございましたら、下の欄に自由にご記入の上、出入口に設置しています『意見箱』に投函してください。

(後日改めて(1ヵ月程度)、下記宛に FAX や e-mail などでご意見をお寄せいただいても結構です)

兵庫県 県土整備部 土木局 武庫川企画調整課 総合治水係  
〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1  
FAX: 078-362-3942  
e-mail: muko\_chosei@pref.hyogo.jp

## (記入欄)

### <項目例>

- ・ 今後、武庫川でめざすべき河川整備の目標・水準について
- ・ 流域対策 (学校、公園、ため池、水田における雨水の一時貯留) について
- ・ 既存ダム (青野ダム、千苅ダム、丸山ダム) の治水活用について など

1. 立派な提言です。但し 完成より年月と予算面は、
2. 提案に出来るのか (時期)
3. 既存ダムの活用と新規ダムの建設を検討に入れること。

### 意見

委員の方々の提言は長期遠く計画であり、吾々川下に住む者は昭和58年の大雨洪水を目の前で見ただけにとア恐怖は忘れられない。委員の方々の住所どこか又ビルに住んおられたい、生命と財産は先が心配はないと思うので この様な提言は思いません。川の保全対策をしたから一日も早く建設をして、その上に乗っての被害は止む筈ない、自然も大切ですが命には変えられない。

※ 阪神電車は40号線、阪神高速の林立している橋脚に大雨降るに於ける流木類による増水の嵩さが予想される

政府に対する要望書 添付 (平成14年)

提出先 国民院政調会長 亀井、建設大臣、奥平知事、阪上議員、小池議員他  
湖池、各派議員

お名前、ご連絡先を差し障りのない範囲で記入してください。 その他建設者役員

お名前	
ご連絡先	住所:
	電話:
	Fax:



平成12年10月 日

自由民主党 政務調査会  
会長 亀井 静香 様

武庫川下流西宮市鳴尾地域住民代表

浜野 正一 (西宮市鳴尾連合自治会会長)

## 要 望 書

私たちの西宮市鳴尾地域は武庫川下流に接し西側に広がる地域で、大部分が住宅地であり、このため私たちにとって武庫川は、子供も大人も楽しめる遊び場や憩いの場として、貴重な空間となっています。

しかしながら、武庫川は豪雨にみまわれると川の流れは一変し、恐ろしい濁流へと変わり、我々住民の生活を脅かしています。武庫川の洪水は過去概ね20年ごとにたびたびありましたが、特に、昭和58年9月の台風10号では、堤防から手が届くところまで水位が上昇し、この高さは、市街地の民家の屋根をはるかに越えており、大災害の恐怖を予感させるものでした。

この昭和58年の洪水を契機として、兵庫県は抜本的な治水対策を検討し、河川改修とダムが計画され、下流から順次河川改修事業を行なっていただいております。ダム建設については、平成11年度から環境影響評価の手続きに着手していますが、治水のことより環境を優先する武庫川ダム建設反対運動が展開されており、事業進捗に憂慮しているところであります。

阪神大震災での貴重な体験より安全な町に安心して暮らすことは何ものにも代えがたい私たちの願いであります。

現在、兵庫県が武庫川の治水対策について広範囲な住民及び各種団体と話し合いを持ち、事業を進めておられますが、私どもといたしましても、予算を打ちきることなく継続して実施し、治水対策を早急に進めていただきたく強く要望いたします。

土木局 武庫川企画調整課  
総合治水係 様

武庫川流域委員会が長年  
かかこまされた総合治水の精神  
を尊重して下さい。

ダムに頼らず堤防が万全化  
算を検討して下さい。

溪谷添いにハクモクがあるにも  
環境面からも景観を守り下す。

# 武庫川企画調整課 様

## 「武庫川総合治水の推進」について

今回「武庫川総合治水の推進」について回覧をまわして頂き有難うございます。1月31日段上公民館の説明会は、冬の夜の出にくい時間帯だったので出席出来ず残念に思っておりました。

回覧も27日にまわってきて、意見の締めきりが2月一杯ということで内容が十分把握出来てないですが、思っていることを言わせてください。

私は何度か武田尾の廃線跡を歩いたことがあります。自然大学という所でいろいろな講義も受けました。自然と生物は微妙なバランスのもとになりたっています。100年に一度おきるかもしれない水害の為に、あの美しい自然をなくすのは反対です。自然は一度破壊してしまうと元に戻すことは出来ません。でも人間のための治水はなんとか人間の力でやっていけると思います。

災害が起きた時、一番問題になるのは人の命が失われることでしょう。次に家屋の損壊、ガス、水道、田畑の浸水…これらはプリントに書いてあるように、危険地域には個別に、しょっちゅうピラを配り（いまテレビのデジタル化について説明しているように）、新しく家のための造成は許可しない、成るべく安心なところに移る…色々手は有ると思います。平成16年の台風で家屋の被害がでましたが、武田尾の旅館にかんしていえば、あの景色があればこそ、旅館という仕事も成り立ったのではないのでしょうか。一般の人は川のすぐ傍、崖下など危険な場所には家を求めない、家を建てさせない官民一体の取り組みをすれば被害が軽減されるのでは。

流域関連でいえば中津浜線に住んでいますが、ゆるやかな坂のため大雨の時は仁川学院のあたりはかなりの水量の水が道路を流れます。今、歩行道路の舗装工事が行われ、銀杏の木が切り倒され、はなみずきが植えられています。どうしてももう少し根のまわりを広くとらないのか。雨水が地面に沢山吸収され、木の為にもいいのにとおもいますが。治水の面からは微々たるものかもしれませんが。樹の選定、また剪定に関してもいろいろ不満はありますが、今回の件にかんしては関係がないと思いますのでやめます。